

一 経過

(1) 人力車夫側

A. 八月二十一日荏原郡入新井町新井宿一四八。所
在空家ヲ借入レ池上運輸氣彈火業及對等議團本
部ニナル看板ヲ掲ケタリ

B. 今日別記(1)ノ如キ機(治政刷)ヲ沿道各戸ニ配ル
セリ

C. 二十一日午後七時ヨリ入新井町不入斗三五一候
席沼和亭ニ於テ

池上電鉄氣彈及火業及對演説會

ヲ開催シタルカ狀況左記ノ通

一 主催者 組合總聯合 高山 久 藏

二 聽衆 約二百名 (人力車夫四。附近住民百四十其他)

三年七

石本惣次、近藤清、菊地弘

林重吉、三輪盛吉、春木五郎

皆川利吉、酒井栄作、加藤勘十

駒井兼一、高山久藏

要旨、時代ノ進歩ト共ニ交通機關カ發達シ新
シメ施設カ行ハル、ハ止ムヲ得サルモ池上運
輸ノ如ク其利益ノ為メ人力車夫ノ生活問題ヲ
考慮ニ置カサルハ不都合ナリ我々ハ生活擁護
ノ為メ結束シテ斯ル資本家ニ對ルヲ要ス云々